

(様式 1)

日本医療研究開発機構 長寿科学研究開発事業
研究開発提案書

提案する課題名を記入

研究開発課題名 (英語表記)		〇〇に関する研究開発 Study of 〇〇		
公募課題名		該当する課題を一つ選び、他は消去してください。 1、高齢者看護ケア提供のためのAI技術等を活用した動作支援プログラムの開発研究 2、要介護認定審査におけるプロセス等をサポートするシステム開発に係る研究 3、CHASE・VISIT等データを用いたケアに係るCDS開発 4、介護従事者による公正な評価に貢献する日常生活動作(ADL)解析アプリの開発		
研究開発期間		令和XX年X月X日～令和XX年X月XX日(X年間)		
e-Rad 研究分野(主) キーワード		〇△□、〇□△(※e-Radの研究分野(主)の「キーワード」を記載)		
研究 開 発 代 表 者	氏名	(フリガナ)	〇〇〇〇 〇〇〇〇	
		(漢字等)	〇〇 〇〇 Yyyy Yyyyyy	
	所属研究機関 (法人格も含む)	〇〇法人〇〇大学		
	住所	〒XXX-XXXX 〇〇県〇〇市〇〇町・・・		
	電話番号	XX-XXXX-XXXX	F A X	XX-XXXX-XXXX
	E-mail	YYY@YY.jp		
	所属部署 (部局)	〇〇学部〇〇学科		
	役職	〇〇		
経理事務担当者 氏名	〇〇 〇〇	経理担当部署(部局)・連絡先等	〇〇大学管理部〇〇課 電話番号: XX-XXXX-XXXX FAX 番号: XX-XXXX-XXXX E-mail アドレス: YYY@YY.jp	
研究 開 発 分 担 者 ※	氏名	(フリガナ)	〇〇〇〇 〇〇〇〇	
		(漢字等)	〇〇 〇〇 Zzzz Zzzzzz	
	所属研究機関 (法人格も含む)	〇〇法人△□大学		
	住所	〒XXX-XXXX 〇〇県〇〇市〇〇町・・・		
	電話番号	XX-XXXX-XXXX	F A X	XX-XXXX-XXXX
	E-mail	YYY@YY.jp		
	所属部署 (部局)	〇〇学部〇〇学科		
役職	〇〇			

	経理事務担当者 氏名	○○ ○○	経理担当部署（部 局）・連絡先等	○○大学管理部○○課 電話番号：XX-XXXX-XXXX FAX 番号：XX-XXXX-XXXX E-mail アドレス：YYY@YY.jp
--	---------------	-------	---------------------	--

※ 研究開発分担者等は全ての分担者について記載してください。また、人数に応じて適宜記載欄を追加してください。

注 提出する際には、記載例と説明文（青字の全ての箇所）を削除してください。

各年度別経費内訳

(単位：千円)

大項目		中項目	R3 年度	R4 年度	R5 年度	計
直接 経費	1.物品費	設備備品費				
		消 耗 品 費				
	2.旅 費	旅 費				
	3.人件費 ・謝金	人 件 費				
		謝 金				
	4.その他	外 注 費				
		そ の 他				
	小 計					
間接経費 (上記経費の 30%目安)						
合 計						

研究組織（研究開発代表者及び研究開発分担者）

	氏名	所属研究機関※1	現在の専門	令和3年度 研究経費※2 (千円)	エフ オー ト (%)
	生年月（年齢:令和3 年4月1日時点）	所属部署（部局）※1	学位（最終学歴） 学位取得年		
	研究者番号	役職※1	役割分担		
研究開発代表者	〇〇 〇〇	〇〇〇〇大学	△△△	X,XXX	XX
	S49/11 (XX)	△△△学部△△△学科	△△博士（〇〇大学） H14 年		
	12345678	△△△	研究の統括		
		（主たる研究場所）※1 △□大学 △△△学部△△△学科 □□□		X,XXX	XX
研究開発分担者	□□ 〇〇	△□大学	□〇□	X,XXX	XX
	S50/11 (XX)	△△△学部△△△学科	〇〇博士（□△大学） H15 年		
	98765432	□□□	データの解析		
		（主たる研究場所）※1 △□大学 △△△学部△△△学科 □□□		X,XXX	XX
研究開発分担者					
計 2 名			研究開発経費合計	X,XXX	

※1 所属機関と主たる研究場所が異なる場合は、主たる研究場所の所属研究機関、所属部署（部局）及び役職も記載してください。

※2 研究経費については、直接経費を記載してください。

1 研究目的

■研究の目的について、1,000 字以内で、具体的かつ明確に、評価者が理解しやすいように、記載してください。また、必要があれば、図や表（字数には含まず）を用いても構いません。

[illegible]

(1) 要約（英文・和文）＜別紙 1 参照＞

(2) 研究計画・方法

- [illegible]

-
-
-

6

3 研究業績

- 「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの（過去5年間）を選択し、直近年度から順に記載してください。また、この提案課題に直接関連した論文・著書については、「●」を付してください。
- 特許権等知的財産権の取得及び申請状況、並びに研究課題の実施を通じた政策提言（寄与した指針又はガイドライン等）を記載してください。

(1) 研究開発代表者 ○○ ○○

<論文・著書>

- M.Marusankaku, J.Aaaa, H.Bbbbbb, A.Cccccc, Treatment of Hepatic……, Nature, 2015, 1,10-20
- M.Marusankaku, T.Aaaa, A.Bbbbbb, T.Cccccc, Risk factors for Fungal…, Nature, 2015, 2,17-26

<特許権等知的財産権の取得及び申請状況>

<政策提言>

○○○○○○ガイドライン（○○学会編 XXXX 年）

(2) 研究開発分担者 ○○ ○○

<論文・著書>

- M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Hepatitis…………, Nature, 2015,12,32-40
- M.Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T.Ffff, Study on Malaria…………, Nature, 2015,10,45-54

（Researchmap のテキスト出力を貼り付けた例）

Non-negligible collisions of alkali atoms with background gas in buffer-gas-free cells coated with paraffin

Applied Physics B-Lasers and Optics 122(4) 81-1-81-6 2016 年 3 月

Laser frequency locking with 46 GHz offset using an electro-optic modulator for magneto-optical trapping of francium atoms

Applied Optics 55(5) 1164-1169 2016 年 2 月

Atomic spin resonance in a rubidium beam oblique

4 研究費の応募・受入等の状況・エフォート

- 本研究開発課題の研究開発代表者の応募時点における、(1) 応募中の研究費、(2) 採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）、(3) その他の活動について、次の点に留意し記載してください。なお、複数の研究費を記載する場合は、線を引いて区別して記載してください。
- 「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を 100%とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率（%）を記載してください。
- 「応募中の研究費」欄の先頭には、本研究開発課題を記載してください。

※ 必要に応じて行を挿入して構いません。

(1) 応募中の研究費

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名（研究開発代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和 3 年度の 研究経費（直接経費） [期間全体の額] (千円)	エ フ ォ ー ト (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由
【本研究開発課題】 (R3～R5)	〇〇と△△の相関に関する実験的研究 (〇〇〇〇)	代表	6,000 [18,000]	30	研究開発課題全体（直接経費）の総額例）(6,000+1,000（分担者））×3 (総額 21,000 千円) *
科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究（R3～R4・日本学術振興会）	〇〇と△△の□□への依存性に関する調査研究（〇〇〇〇）	代表	3,000 [9,000]	20	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 9,000 千円) *
令和 3 年度〇〇財団研究助成金（R3・〇〇財団）	●●と□□の研究（〇〇〇〇）	分担	1,000 [1,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。

(2) 採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません。）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究開発課題名 （研究開発代表者氏名）	役割 （代表・分担の別）	令和３年度の 研究経費（直接経費） [期間全体の額] （千円）	エ フ ォ ー ト （%）	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由
令和元年度〇〇財団研究助成金（R2・〇〇財団）	●●と□□の研究 （〇〇〇〇）	代表	1,000 [1,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 （総額 5,000 千円）*
〇〇事業（R2～R4・AMED）	●●と□□の研究 （〇〇〇〇）	分担	1,000 [5,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。

* （ ）内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記載してください。

(3) その他の活動

エフォート： 20 %

5 これまでに受けた研究費とその成果等

- 本欄には、研究開発代表者及び研究開発分担者がこれまでに受けた研究費（所属研究機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受け入れている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、（１）【AMED 事業】と（２）【それ以外の研究費】に分けて、次の点に留意し記載してください。
- AMED 事業とそれ以外の研究費は区別して記載してください。
- それぞれの研究費ごとに、資金制度名、期間（年度）、研究開発課題名、研究開発代表者又は研究開発分担者の別、研究経費（直接経費）を記載してください。また、研究成果及び中間・事後評価（当該研究費の配分機関が行うものに限る。）結果も簡潔に記載してください。

（記載項目）

資金制度名：

期間（年度）：H 年度～H 年度

研究開発課題名：

研究開発代表者又は研究開発分担者の別：

研究開発経費（直接経費）： 千円

研究成果及び中間・事後評価結果：

（１）【AMED 事業】

- ・AMED ○○事業（A）、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
××××の成果を得た。

- ・AMED ○○事業（B）、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
××××の成果を得た。

（２）【それ以外の研究費】

- ・基盤研究（B）、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
××××の成果を得た。

6 特記事項

■この項目は、AMED として概要を把握するために記載していただくもので、別途公募要領に特記事項として条件が付されない限りは、採否に影響はありません。なお、今後の AMED 事業運営に資する研究動向の分析等に利用させていただくとともに、研究開発課題が特定されないかたちで（例：事業やプログラムごとの単位等で）分析結果を公開させていただく場合があります。

- (1) 研究開発課題を進めるうえで、患者・市民参画（PPI：patient and public involvement）の取組を行っている場合、あるいは行う予定の場合には、その計画や実施方法等について記載してください。
- (2) 本研究開発課題を実施するにあたり、患者等の研究への参加、データ取得等を予定している場合には、その予定される人数（概数で可）を記載してください。
- (3) 【事業ごとに 2.研究計画・方法で記載している項目以外で、研究成果の目安となる数値指標等があれば、記載できるように項目を設定してください。】
例：本研究で得られたデータについて、データベースへの登録やデータシェアリングを予定している場合には、その概要を記載してください。
- (4) 国内の子会社から国外の親会社に本研究開発課題の成果の承継を予定している場合は、その概要を記載してください。

- (1) 患者・市民参画（PPI：patient and public involvement）の取組について

患者・市民参画の取組：

本研究開発課題にて行う〇〇の臨床試験のプロトコルを作成するにあたっては、〇〇の患者団体との対話を通じて、〇〇に関する患者や家族側の意見を参考にする。

- (2) 患者等の研究への参加、データ取得等を予定について

〇〇についての臨床研究に〇名が参加予定。

〇〇の解析に用いるデータ・サンプルについて x 名から提供される予定。

- (3) その他の研究成果の目安となる数値指標等について

本研究で得られた結果について、〇〇のデータベースに登録予定。

- (4) 国内の子会社から国外の親会社に本研究開発課題の成果の承継について

本研究で得られた結果について、社内規定により海外の親会社に移転予定。

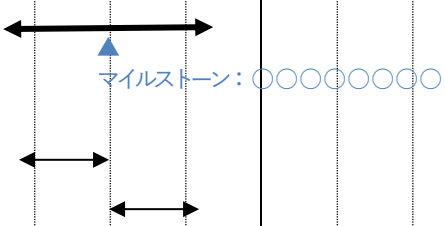
研究開発の主なスケジュール

■ 目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、実施期間を記載してください。

※ マイルストーン：達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項

■ 項目別のスケジュールや担当者（研究開発代表者、研究開発分担者）がわかるように記載してください。

※ 1 頁以内で記載してください。

研究開発の主なスケジュール（ロードマップ）													
研究開発項目 ※マイルストーン	担当者 氏名	第 1 年度(R3 年度)				第 2 年度(R4 年度)				第 3 年度(R5 年度)			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
(1) ○○関連遺伝子 発現解析 ・アッセイ系の確立 ・発現データ解析													
(2)													
(3)													
(4)													
(5)													
(6)													

実施体制図

代表機関、分担機関の組織（所属機関と主たる研究場所が異なる場合については、主たる研究場所についても記載）、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。各機関の役割がわかるように記載してください。また、研究開発課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載してください。

【体制図記載例】

角丸四角形：大学等

楕円：企業

長方形：AMED

点線矢印：契約

二重矢印線：試料・情報等のやりとり 分担

